

1969(昭和44)年11月創刊

2023(令和5)年 2月28日(火) 14071号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配送料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

二次地金同合金地金12月

生産・出荷 前年比4か月ぶりマイナス

日本アルミ合金協

一般社団法人日本アルミニウム合金協会(山本隆章会長)はこのほど、2022年12月の二次地金同合金地金等生産実績を発表した。生産(自家・受託合計)は60,526トンで前年同月比97.78%、出荷(販売・その他合計)は60,417トンの同96.5%。生産・出荷の同比マイナスは、いずれも4か月ぶりとなった。

前月比でみると、生産は89.3%、出荷は89.2%となっている。

産業部門別出荷(二次地金同合金地金同ピレット等)の前年同月比は、全8部門(粉除く)のうち押出、合金地金メーカー向け、輸出はプラスだったが、ダイカストや鋳物など5部門はマイナス。同比幅は、輸出の205.0から「その他」のマイナス46.0となっている。

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績

(令和4年12月) (単位:トン)

区分	月別在庫	生産				消費	出荷			月末在庫	
		自家生産		受託生産	その他		計	販売	その他		計
		月別在庫	増減								
地区別											
東	8,691	19,895	1,356	48	21,099	19,253	1,335	20,588	10,332		
中	3,507	20,960	858	533	22,352	108	20,635	1,347	5,569		
近	4,945	11,819	1,687	59	13,515	11,674	1,687	13,371	5,149		
九州四国	2,666	4,003	137	0	4,140	4	4,179	97	2,506		
計	22,809	60,526		640	61,166	112	55,941	4,476	60,417		
前年同月比%		97.7					96.5		91.0		

品別	月別在庫	生産				消費	出荷			月末在庫	
		自家生産		受託生産	その他		計	販売	その他		計
		月別在庫	増減								
二次地金	674	3,837	2,101	83	6,021		3,940	2,180	6,120		
合金地金	20,129	49,384	1,026	53	50,483	109	48,518	1,033	49,551		
ピレット	5	377	0	0	377		377	0	377		
母合金	1,504	859	842	397	2,098	3	970	1,223	2,193		
ベースメタル	497	2,020	80	107	2,207		2,136	40	2,176		
その他	0	0	0	0	0		0	0	0		
計	22,809	56,477	4,049	640	61,166	112	55,941	4,476	60,417		

品名	部門別	出荷								
		鋳物	ダイカスト	板	押出	鉄鋼	合金地金メーカー向け	粉	輸出	その他
アルミニウム二次地金同合金		16,870	32,866	4,078	1,242	3,428	2,029	-	41	63
地金同ピレット等		(96.8)	(98.8)	(91.8)	(101.1)	(80.2)	(100.7)	(-)	(46.0)	(96.5)

() 内数字は前年同月比%

(令和4年12月) (単位:トン)

区分	月別在庫	生産				消費	出荷			月末在庫				
		国内		海外	計		販売	委託	その他					
		月別在庫	増減											
製錬	10,392	0	3,593	0	907	0	2,480	4,111	33	274	0	307	26	10,490
圧延	8,285	3,251	1,273	25	0	47	8,058	8,299	331	23	0	354	31	3,991
アルミクズ	5,741	6,616	-78	-62	0	0	6,934	5,969	0	0	0	0	-11	2,893
除粉	20,284	28,185	107	1,159	0	0	28,451	28,964	2,010	246	0	2,256	-11	20,552
計	10,647	31,548	1,232	578	0	0	23,158	21,850	198	116	0	274	19	11,606
ドross・皮	906	4,996	0	124	0	53	5,215	4,969	199	127	0	286	0	868
金属残渣	3,497	0	3,236	0	13	108	3,357	3,215	20	2	0	22	-10	3,357
その他	1,331	1,906	32	110	10	41	2,102	2,084	88	26	0	84	-19	1,236
計	43,283	71,576	8,541	2,036	930	269	84,335	77,883	2,779	814	0	3,593	29	66,093

非鉄金属市況・需給動向1月報告

亜鉛 需給タイト化加速

JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構がこのほど発表した市況動向1月報告の亜鉛は、独Nordenham製錬所の操業停止などで地金生産量が減少し、中国の消費量増大もあり需給タイト化が加速した。

①22年11月鉱石生産量は微増

国際鉛亜鉛研究会(ILZSG)23年1月発表によると、11月の鉱石生産量は1,090.7kt(対前月比2.5%増、26.7kt増)と対前月比で微増した。中国とトルコで小幅な上昇が見られた。

②11月需給バランスは4か月連続で供給不足に

11月の地金生産量は1,075.6kt(対前月比3.1%減、34.9kt減)、地金消費量は1,195.1kt(対前月比3.9%増、45.2kt増)で119.5ktの供給不足。地金生産量は、11月1日より独Nordenham製錬所がケア&メンテナンスに移行しドイツの生産量がゼロとなったほか、加・豪で40%以上減産したことが影響した。蘭でBudel製錬所が一部操業再開、中国雲南省・新疆ウイグル自治区で製錬所が操業再開で大幅な減産は抑制。地金消費量は中国で10%近く増加し、全体の伸びを押し上げた。生産量の減少により需給バランスは供給不足幅が拡大、5か月連続の供給不足。

③1~11月地金需給バランスは228ktの供給不足に

ILZSGによると、1~11月の地金需給バランスは228ktの供給不足、前年同期の163kt供給不足より不足幅が拡大。

■関連動向

①世界の自動車生産台数

各種報道によると、12月は6,730.1千台で、対前月(7,387.9千台)比で8.9%減少した。

②日本の亜鉛めっき鋼板生産量

(一社)日本鉄鋼連盟によると、11月は805ktで、対前月(821kt)比で1.9%減少した。

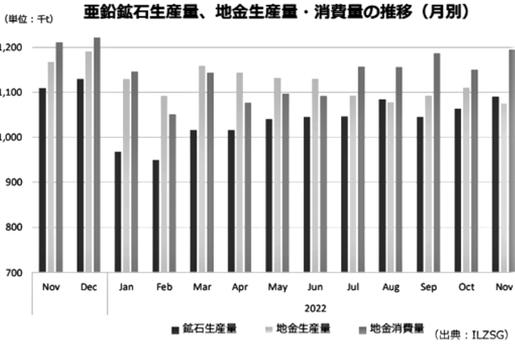
■企業・その他

①Nexa Resources社(ブラジル)

ペルーAtacocha鉱山のSanGerardoピットを地元住民の抗議により3日に操業停止、9日に操業再開。(3,9日)

②Excellon Resources社(カナダ)

米Orion Resource Partners社より、Queretaro州La Negra銀・亜鉛・銅・鉛鉱山の買収に係る最終契約を締結。(9日) (グラフは次頁)



PC国内出荷1月

金額は8か月連続の前年超え

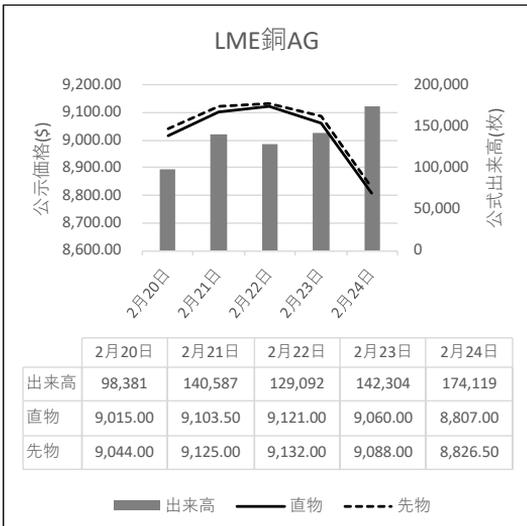
JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会はこのほど、パーソナルコンピュータ国内出荷実績の1月概況をまとめた。台数は528千台、前年比は95.7%と微減したが、金額は653億円、同111.5%となり2022年6月から8か月連続で前年を上回った。台数のうちデスクトップは106千台、同

	1月実績	前年比	2022年4月からの累計	前年比
出荷台数計 (千台)	528	95.7%	5,523	94.6%
デスクトップPC	106	99.3%	928	91.6%
オールインワン	22	84.4%	190	86.9%
単体	84	104.1%	738	92.9%
ノートPC	421	94.8%	4,595	95.2%
(構成比)	79.8%	-	83.2%	-
モバイルノート	164	82.4%	1,989	100.7%
ノート型・その他	258	104.9%	2,606	91.4%
出荷金額計 (億円)	653	111.5%	6,058	107.6%
デスクトップPC	150	100.3%	1,194	103.5%
オールインワン	36	81.4%	294	82.9%
単体	114	108.2%	900	112.7%
ノートPC	503	115.4%	4,864	108.7%
モバイルノート	191	108.7%	2,020	119.5%
ノート型・その他	312	119.9%	2,844	102.1%

一般社団法人電子情報技術産業協会Webサイトから引用

LME公式値週間推移 2月20日~2月24日(現地)



DRコンゴ: 22年の錫輸出量が33千tと急増、428.8US\$を販売

2月12日付メディアによると、DRコンゴ鉱業省の統計による2022年の錫輸出量は32,854tで、推定市場価格は428.8mUS\$であった。このうち24,307tは工業規模採掘で、約318.9mUS\$の収益を上げた。零細採掘は、8,546tを輸出、109.8mUS\$の収益を上げた。Kivus州、Maniema州、Katanga州で錫を生産。操業企業はAlphamines社、SMB社、SAKIMA社、CHEMAF社、MMR社、COPROCO社、CROWN MINING社。Alphamines社は依然最大の錫生産者で、2022年に22,681t、296.7mUS\$を輸出した。

鋳物用銅合金地金

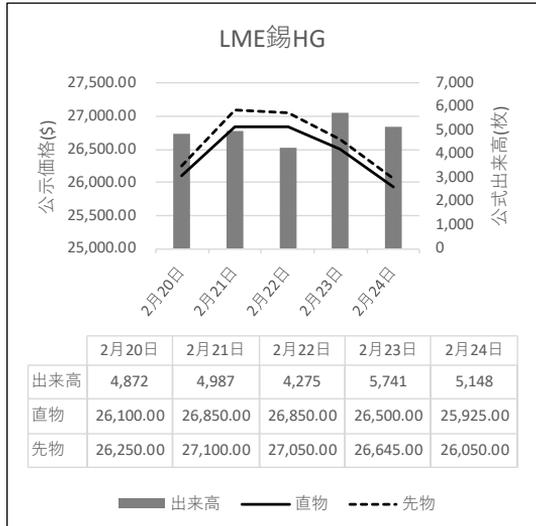
特殊銅合金各種製造 砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)



※ 2月24日の出来高は速報値です。



住友電工

(078)

米国で本格展開を現地表明

～レドックスフロー電池事業～

住友電気工業株式会社(井上治社長)が電力系統用蓄電池として特性の高いレドックスフロー電池事業を米国で本格化する。再生可能エネルギーの導入が世界的に進展するなか、蓄電池導入は不可欠。北米は同エネルギー関連の世界最大市場。米サンディエゴ国際会議場で2月7日から開催の世界最大規模の電力関連技術展「DISTRIBUTECH International 2023(DISTRIBUTECH)」期間中、井上社長が会場で事業展開について表明。約10億円を投じ、工場を建設するなど北米での生産体制の整備を進める。



サンディエゴ国際会議場で事業展開を表明する井上治社長

レドックスフロー電池は、バナジウムなどのイオン酸化還元反応を利用し、充放電する蓄電池。電極や電解液の劣化がほとんどなく長寿命で、発火性材料を用いていないことや常温運転が可能なことから安全性も高く、電力系統用蓄電池に適した特長をもっている。このため、太陽光や風力など再生可能エネルギー導入を拡充するうえで必要となる系統安定化技術として期待されている。

同社によると、長寿命としては、20年間のシステム耐久性を持ち(同社設計)、充放電サイクル数は無制限



米カリフォルニアでの実証事業設置事例

に利用可能。電解液は劣化しないため半永久的に使用できる。ライフサイクルコストでは、長時間容量ほどコストメリットがあり、他の電池と比べ長寿命なため、途中での電池交は不要となる。電解液がリユース・リサイクル可能なため、コストを低く抑える優位性も特性としている。

制御のしやすさとしては、一般の電池は使用していると各電池の充電量にバラツキが生じ、制御には複雑なシステムが必要になるが、同電池は1つのタンクから各セルスタックに電解液を供給するため充電状態が全て同じで、充電残量の把握も簡単、正確という。設計自由度では、それぞれ独立して設計できるため、出力を増やしたい場合はセルスタックの台数を増やし、同じ出力で充放電時間を伸ばしたい場合は電解液タンクを大きくし、電解液量を増やすことで対応できる。「出力」は電池コンテナ内蔵のセルスタックの台数、「充放電時間容量」は電解液量で決められる。

安全性についても、電解液として使用する硫酸バナジウムは不燃性で、電池を構成する他の材料にも難燃材料を使用し、火災の可能性は極めて低いという。さらに、他の電池で生じるような充放電反応による電極の溶解や析出がないため電極劣化がなく、また電解液自体の劣化もなく、サーキュラーエコノミーな製品としている。

製品ラインナップとしては、従来のプラント型に比べ、輸送・施工コストや設置面積の低減、工期の短期化を図ったコンテナ型があり、タンクやセルのほか全ての機器を40フィートコンテナ(長さ12.2m)に格納できる設備がある。



レドックスフロー電池の外観(住友電気工業ホームページより)

故銅市況



前週末25日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,060.00ドルより253.00ドル安の8,807.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,884.99ドルより195.99ドル安の8,689.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,088.00ドルより261.50ドル安の8,826.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,904.00ドルより187.50ドル安の8,716.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の3月限は、前営業日の405.90セントより10.70セント安の395.20セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の4月限は、前営業日の7万0,220元より670元安の6万9,550元。

週明け27日の東京為替市場TTSレートは、前週末の135.19円より2.08円の円安ドル高、1ドル=137.27円。25日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,807.00ドル。この値と27日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の126万2,000円より1万6,000円安の124万6,000円。この日、電気銅建値は129万円に据え置かれた。

為替動向

24日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0050ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0540ドル~1.0550ドルで推移した。この日発表された米国の1月PCE価格指数が総合、コア共に市場予想を上回る伸びとなったことで米国でのインフレ再燃との受け止めが拡がり利上げの長期化を見込んだユーロ売りドル買いが優勢になった。ユーロは一時1.0536ドルと1月初旬以来の安値を付けた。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0090ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.1930ドル~1.1940ドルで推移した。

24日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反落した。前日と比べ1.80円の円安ドル高、1ドル=136.45円~136.55円で取引を終えた。この日発表された米国の1月のPCE物価指数でコア指数が前年同月比で+4.7%、市場予想の+4.3%を上回った。総合指数も前年同月比で+5.4%、市場予想の+5.0%を上回っている。コア指数は前月比で市場予想の+0.4%を上回る+0.6%、総合指数も前月比で市場予想の+0.5%を上回る+0.6%で昨年12月の落ち込みから反転、インフレ高止まりを背景にFRBの利上げが続くと受け止めが市場に拡がり円売り

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(2月後半)

2S=205円~225円、63S=189円~240円、アルミホイール(1P)=106円~220円、ビス付サッシ=82円~91円、エンジンコロ=83円~95円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=48円~58円。

関西地区(2月後半)

2S=213円~225円、63S=215円~250円、印刷版=210円~215円、アルミホイール(1P)=206円~229円、ベースメタル=134円~139円、機械鋳物=91円~94円、ダライ粉=75円~78円、ビス付サッシ=75円~110円、缶プレス=73円~78円。

ドル買いが進んだ。円は一時、昨年12月20日以来の安値136.52円を付けた。

27日早朝の東京外国為替市場で円相場は大幅に下落。8時30分、前週末17時と比べ1.44円の円安ドル高、1ドル=136.27円~136.29円で推移した。24日に発表された米国の物価指標が市場予想を上回り利上げの長期化が意識された。日銀が金融政策を修正するとの思惑も後退、円売りドル買いが優勢になった。円は対ユーロでも下落。8時30分、前週末17時と比べ1.02円の円安ユーロ高、1ユーロ=143.80円~143.83円で推移した。

減摩合金・各種ハンダ 鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

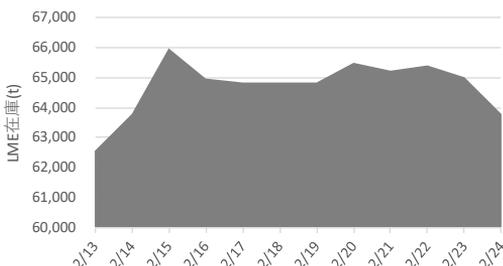
代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

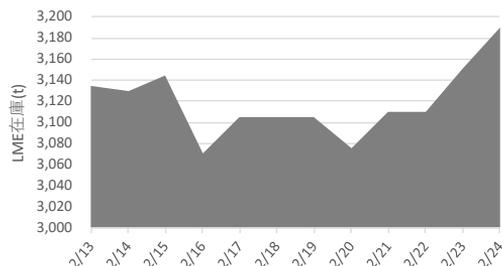
TEL 06-6561-3759(代表)

LME認定倉庫在庫量推移 2月13日~2月24日(現地)

銅



錫





LME銅相場は大幅に続落 直物終値は8,689.00ドル

COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落

LME非鉄相場はほぼ全面安 直物終値は亜鉛2,988.25ドル、アルミ2,285.01ドル



25日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月24日入電の9,060.00ドルより253.00ドル安の8,807.00ドル。2営業日の続落で3.44%安。この週0.72%の下落。2月に入って2.95%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の9,088.00ドルより261.50ドル安の8,826.50ドル。2営業日の続落で3.35%安。この週0.96%の下落。2月に入って3.06%の下落。LME公認倉庫の現地2月23日銅在庫は、前日の6万5,000トンより1,225トン減の6万3,775トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月24日入電の407.30セントより11.80セント安の395.50セント。3営業日の続落で6.60%安。この週3.86%の下落。2月に入って6.47%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月24日入電の405.90セントより10.70セント安の395.20セント。3営業日の続落で6.47%安。この週3.81%の下落。2月に入って6.48%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、3月限が、2月24日入電の7万0,080元より640元安の6万9,440元。2営業日の続落で1.29%安。この週0.67%の上伸。2月に入って0.01%の下落。中心限月に当たる4月限は、2月24日入電の7万0,220元より670元安の6万9,550元。2営業日の続落で1.32%安。この週0.74%の上伸。2月に入って0.16%の上伸。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2万6,500.00ドルより575.00ドル安の2万5,925.00ドル。2営業日の続落で3.45%安。この週2.26%の下落。2月に入って11.37%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2万6,645.00ドルより595.00ドル安の2万6,050.00ドル。3営業日の続落で3.87%安。この週1.90%の下落。2月に入って11.09%の下落。LME公認倉庫の現地2月23日錫在庫は、前日の3,150トンより40トン増の3,190トン。

鉛も続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2,089.50ドルより23.50ドル安の2,066.00ドル。3営業日の続落で4.17%安。この週0.88%の上伸。2月に入って3.55%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2,092.00ドルより24.00ドル安の2,068.00ドル。3営業日の続落で4.26%安。この週0.85%の上伸。2月に入って3.81%の下落。LME公認倉庫の現地2月23日鉛在庫は、前日の2万

5,100トンよりトン減の2万5,100トン。

亜鉛も続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の3,087.00ドルより66.00ドル安の3,021.00ドル。3営業日の続落で4.70%安。この週0.53%の下落。2月に入って11.38%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の3,060.00ドルより70.50ドル安の2,989.50ドル。3営業日の続落で4.64%安。この週0.38%の下落。2月に入って11.61%の下落。LME公認倉庫の現地2月23日亜鉛在庫は、前日の3万0,650トンより2,750トン増の3万3,400トン。

アルミも続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊もまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2,368.50ドルより61.50ドル安の2,307.00ドル。3営業日の続落で5.08%安。この週1.20%の下落。2月に入って8.94%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2,408.00ドルより52.00ドル安の2,356.00ドル。3営業日の続落で4.69%安。この週0.76%の下落。2月に入って8.47%の下落。LME公認倉庫の現地2月23日アルミ在庫は、前日の56万8,800トンより万5,200トン減の56万3,600トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2,093.00ドルより1.00ドル高の2,094.00ドル。3営業日の続伸で0.14%高。この週0.10%の上伸。2月に入って0.05%の上伸。3か月物の前場売値は、2月24日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月24日入電の2,354.00ドルより1.00ドル高の2,355.00ドル。5営業日の続伸で0.38%高。この週0.38%の上伸。2月に入って1.38%の上伸。3か月物の前場売値は、2月24日入電より横ばいの2,389.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2万5,600.00ドルより750.00ドル安の2万4,850.00ドル。3営業日の続落で6.58%安。この週2.93%の下落。2月に入って15.48%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2万5,850.00ドルより650.00ドル安の2万5,200.00ドル。3営業日の続落で6.46%安。この週2.34%の下落。2月に入って15.07%の下落。LME公認倉庫の現地2月23日ニッケル在庫は、前日の4万4,346トンより234トン増の4万4,580トン。

LME公示価格(US\$)／2月24日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,807.00	25,925.00	2,066.00	3,021.00	2,307.00	2,094.00	2,355.00	24,850.00
	前営業日比	▲ 253.00	▲ 575.00	▲ 23.50	▲ 66.00	▲ 61.50	1.00	1.00	▲ 750.00
	週間増減比	▲ 0.72%	▲ 2.26%	0.88%	▲ 0.53%	▲ 1.20%	0.10%	0.38%	▲ 2.93%
先物	公示価格	8,826.50	26,050.00	2,068.00	2,989.50	2,356.00	2,150.00	2,389.00	25,200.00
	前営業日比	▲ 261.50	▲ 595.00	▲ 24.00	▲ 70.50	▲ 52.00	0.00	0.00	▲ 650.00
	週間増減比	▲ 0.96%	▲ 1.90%	0.85%	▲ 0.38%	▲ 0.76%	0.00%	0.00%	▲ 2.34%

海外非鉄金属相場

(2月25日 入電・現地 2月24日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous day, and high/low values.

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing monthly price trends for Copper (銅HG), Gold (金), Silver (銀), Platinum (プラチナ), and Palladium (パラジウム).

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for '採算価格' (Breakeven Prices) showing prices for LME (円ベース/キロ), COMEX, and Shanghai (元・円= 19.84) for various metals.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US Producer Prices (Silver) showing prices for EH and HH grades.

■NY相場

Table for NY Market prices for Copper and Tin.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London Market prices in Dollars for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, etc.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table for KLT M Tin prices showing current market and previous day's high/low prices.

■LME在庫(トン)

Table for LME Inventory in tons for Copper, Tin, Lead, Zinc, and Aluminum.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai Inventory in tons for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME Pre-Market prices in Dollars for Copper, Tin, Lead, and Aluminum.

■上海相場

Table for Shanghai Market prices showing monthly trends for Copper, Zinc, Lead, and Nickel.

*現地27日のKLT Mは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(2月27日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1590	1545	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1640	1595	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 56~58
銅大板2×1×2	1720	1745	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 99.5~102
銅管(ベース)	1730	1745	鉛板1.5ミリ	570	570	3C×1.6 104~107
水道用管(m当たり)13ミリ	1640	1655	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0 152~155
銅棒25ミリ	1500	1515	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1555	1560	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135	1.6mm ◎32.9~◎34.6
銅線0.9ミリ	1580	1575	〃 小板1ミリ	750	765	5.5sq ◎88.9~◎94.5
銅帯6×50	1510	1515	〃 大板1ミリ	730	755	14sq ◎222~◎236
銅平角線	1780	1745	〃 5052板	785	805	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1300	1305	〃 6061板	1315	1335	600V 3C×38 ◎1690~◎1797
〃 0.3ミリ	1330	1335	〃 2017板	1240	1365	600V 3C×60 ◎2605~◎2769
黄銅大板2×1×2	1450	1485	〃 線3ミリ	730	750	600V 3C×100 ◎4376~◎4651
黄銅管	1790	1785	〃 快削棒50ミリ	950	970	6kV 3C×38 ◎2695~◎2860
復水器用黄銅管	1760	1755	〃 合金棒50ミリ(17S)	935	950	6kV 3C×60 ◎3771~◎4001
黄銅棒快削25ミリ	1055	1080	〃 合金棒50ミリ(56S)	890	910	CVV (関西-関東)
六角棒	1085	1110	貴金属(一般小口向け)			3C×2 ◎131~◎134
四角棒	1115	1140	白金(グラム)	◆4522		4C×2 ◎176~◎180
鍛造用	1095	1120	パラジウム(グラム)	◆7177		6C×2 ◎250~◎256
ネーバル	1195	1220	金(グラム)	◎8800		7C×2 ◎286~◎293
高力	1195	1220	銀(キログラム)	◆103070		合金鉄 12月輸入単価(CIF)
黄銅線6ミリ	1475	1485	レアメタル輸入価格	12月通関(CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 206
黄銅平角線ロール仕上	1675	1695	金属ケイ素(99.99%未満)	446		〃 その他 235.1
黄銅条1.5×100	1295	1320	モリブデン酸化物	4186		フェロシリコン55%以上 324
リン青銅板一般用1.0ミリ	2730	2920	タンタル	74263		フェロクロム4%以上炭素含有 225.2
〃 バネ用0.3ミリ	2970	3170	マグネシウム	475		フェロモリブデン純分60%以上 4132
リン青銅棒25ミリ	2890	3100	コバルト	7942		フェロバナジウム 3436
リン青銅線3ミリ	3210	3420	インジウム	27162		フェロニッケル33%未満 679.7
洋白板一般用1.0ミリ	3910	4060				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	4060	4220				

減摩合金	2月16日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	4630
2種	4500
3種	4360
4種	3825
5種	3665
7種	1305
8種	1135
9種	980

銅合金地金	2月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1275
2種	1605
3種	1695
6種	1380
7種	1495
YBSC 3種	1125
LBC 3種	1640
PBC 2種	1715



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(2月27日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		36,000 ~ 40,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1155	1140	電 気 銅	◆ 1205	◆ 1200	◆ 1207	◆ 1202	山元建値	7,965(27)
2 号 銅 線	1113	—	電 気 亜 鉛	447	441	447	441	() 実施日	92,850(27)
上 銅 (新 切)	1126	1110	蒸 留 亜 鉛	435	429	435	429	電 気 亜 鉛	469(22)
雑 ナ ゲ ッ ト	984	970	再 生 電 気 亜 鉛 2 種	358	352	358	352	錫(99.99%)	5,000(15)
並 銅	1068	1039	再 生 電 気 亜 鉛 (98%)	311	305	311	305		
下 銅	1049	1011	電 気 鉛	320	317	320	317		
銅 削 粉	1043	1014	再 生 鉛 1 号	301	291	299	294		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	306	302	304	300		
新 切 黄 銅 セ バ	844	855	錫 1 号	3750	3700	3750	3700		
コ ー ベ ル	812	813	ア ン チ モ ン	1850	1800	1850	1800		
黄 銅 棒 地	810	801	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3600	3550	3600	3550		
黄 銅 削 粉	804	797	コ バ ル ト	5500	5200	5500	5200		
並 黄 銅	750	715	セ レ ニ ウ ム	2700	2500	2700	2500		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	653	641	ビ ス マ ス	◎ 1400	◎ 1300	◎ 1400	◎ 1300		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	698	666	カ ド ミ ウ ム	750	700	750	700		
黄 銅 鋳 物	755	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450		
山 送 り (55%)	410	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆ 356	◆ 352	◆ 358	◆ 354		
上 青 銅 鋳 物	914	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328	323		
並 青 銅 鋳 物	912	881	〃 90 %	298	293	298	293		
上 青 銅 鋳 物 削 粉	907	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	435	430	438	433		
並 青 銅 鋳 物 削 粉	897	866	鋳 物 用 C2BS	459	454	461	456		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1130	青 銅 合 金 地 金 3 種	1635	1625	1690	1680		
〃 (鋳 物)	1028	—	〃 6 種	1330	1320	1380	1370		
リ ン 青 銅 削 粉	946	919	ハ ン ダ 錫 60 %	3095	3055	3115	3085		
新 切 洋 白 (電 子 材)	958	926	〃 50 %	2670	2620	2690	2660		
新 切 亜 鉛	239	239	〃 40 %	2310	2250	2265	2235		
ダ イ カ ス ト く ず	200	200	減 摩 合 金 2 種	4465	4435	4470	4440		
亜 鉛 ド ロ ス	179	187	〃 4 種	3780	3755	3785	3755		
上 鉛	155	153	〃 7 種	1250	1200	1250	1200		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	35	35	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		90	85		
活 字 鉛	140	137		〃 ダ ラ イ 粉		75	70		
新 切 ア ル ミ 1 級	245	249		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		270	270		
新 切 サ ッ シ 1 級	245	247		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		470	470		
新 切 合 金 1 級	230	232		13 ク ロ ー ム 新 切		23	24		
機 械 鋳 物 1 級	180	192		ハ イ ス 9 種		255	255		
ビ ス 付 サ ッ シ P	196	195							
合 金 削 粉 P	120	136							
込 ガ ラ P	113	122							
カ ン ・ バ ラ	153	146							

非鉄金属材料相場面
PW:nikkin202302